

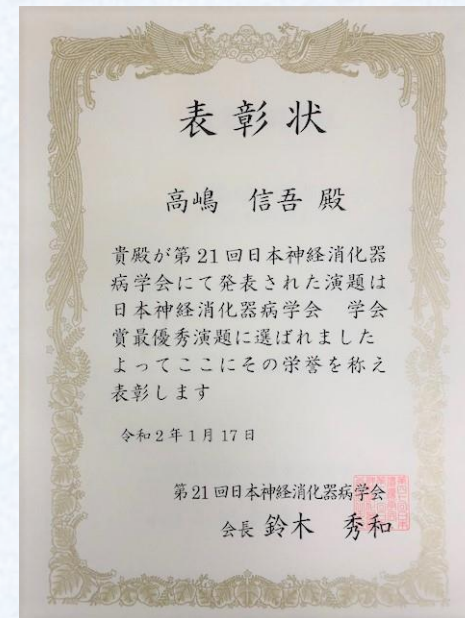


第21回 日本神経消化器病学会 「学会賞 最優秀演題」を受賞

【受賞者】 医学研究科 高嶋信吾 大学院生(博士課程 4年生)



(左から)田中史生講師、高嶋信吾医師



第21回 日本神経消化器病学会(2020年1月16日,17日開催)において、医学研究科 消化器内科学教室の高嶋信吾 大学院生、田中史生 講師、藤原靖弘 教授らのグループの研究が、「日本神経消化器病学会 学会賞 最優秀演題」を受賞しました。受賞テーマは「ストレス環境下でプロトンポンプ阻害薬はdysbiosisを介し腸管透過性亢進を増悪させる」です。本研究は消化器内科学教室とゲノム免疫学教室(藤本康介 助教、植松智 教授)との共同研究です。